

# インクルーシブな社会実現のために シニアのICTスキルを高める

## シニアの視点から

若宮 正子

# シニア対策（高齢化対策）

（**生物学的寿命**・**健康寿命**・**活動寿命**）の延長

- **社会参加・社会活動（ITによる支援）**
- **介護予防、ITによる自立支援**
- **ITによる生活の部分的サポート**
- **介護**
- **満足死**

**（手記した部分は今後重要と思われるもの）**

# ICTスキル向上の重要性 **(本人のメリットが大きい)**

- 本人にとって  
利便性、危機管理、  
社会参加、自立支援、孤独対策、生きがい、楽しみ
- 家族にとって  
安否確認、家族間交流、遠隔サポート
- 地域社会にとって  
災害時対策、地域活動についての連絡
- 国の将来のために  
電子政府化

# IT機器活用を阻害している要因

導入の仕方がわからない、利用メリットがわからない

使いにくい（身体的な面・メンタルな面）

コンテンツの中にシニアが興味をもてるものが少ない

周囲に指導者・相談相手がいない

経済的負担

## デジタル機器活用教育・サポート

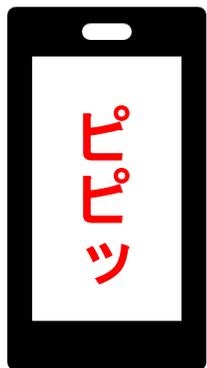
現状・将来のデジタル技術の進歩を見込んだ教育を。

- ・ 情報学の基本のキホンをしっかりと学ぶ機会を  
（リカレント教育等による）
- ・ プログラミングでコンピューターの仕組みを学ぶ
- ・ パソコン教室は  
「ワード・エクセル」から脱却してほしい

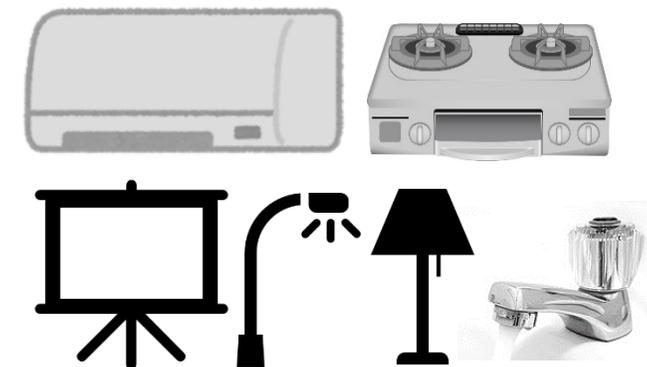
# 対策

- ネット環境を整備する。  
サ高住などの建設時にインターネットの一括導入を奨励。  
(補助金、税制面での優遇措置)
- インセンティブ  
機器の購入時の助成、無料配布よりも、活用面への奨励金を  
(一定以上の役所のサイトの活用に対するインセンティブ)
- シニアに役立つサービス・アプリの開発 (例・次ページ)
- 地域に「お助けマン」を
- (介護現場にITを)

# 家庭内安心総合チェックシステム（例）



「点けっ放し」のチェック  
照明器具、テレビ、  
エアコン、ガス器具、水道



「開けっ放し」チェック  
ドア（開けっ放し・施錠）  
窓（開けっ放し・施錠）  
カーテン（開閉）



「干しっぱなし」  
ふとん、洗濯物

